

令和 7 年度

第 1 回社会福祉法人熊本市社会福祉協議会評議員会議事録

期日 令和 7 年 6 月 3 0 日（月）

場所 熊本市健康センター新町分室 2 階 多目的室

令和7年度第1回社会福祉法人熊本市社会福祉協議会評議員会議事録

開催日時 令和7年6月30日（月） 10時00分から

開催場所 熊本市健康センター新町分室 2階 多目的室

評議員定数 14名（1名欠員のため現員数13名）

出席評議員 10名

松瀬 美智子 小夏 敏明 若松 真由美 田辺 正信 徳永 航太
鬼塚 和典 石元 典子 高本 文明 谷口 憲治 西村 まりこ

欠席評議員 3名

植村 米子 川田 秀子 高江 康明

出席監事 1名

荒木 紀代子

欠席監事 1名

吉井 壮馬

議長 谷口 憲治

議事録署名人 徳永 航太 鬼塚 和典

議事録作成者 中川 和徳

議 題

- 議案第 1 号 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会令和 6 年度事業報告について
- 議案第 2 号 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会令和 6 年度決算報告について
- 議案第 3 号 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会理事及び監事の選任について
- 議案第 4 号 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会役員及び評議員の報酬等に関する規程の一部改正について

報 告

- 報告第 1 号 令和 6 年度熊本市社会福祉協議会基盤強化計画評価検証について

※各議題における特別の利害関係 無し

《議事の経過とその要旨》

馬場主任主事より開会宣言。小山 登代子 会長挨拶の後、社会福祉法人熊本市社会福祉協議会定款第15条第1項の規定により議長の選出。徳永 航太 評議員より「谷口 憲治 評議員を議長に」との提案があり、谷口 憲治 評議員が議長に就任した。

議長は、早速事務局に出席者の報告を求めたところ、事務局より定数14名（現員数13名）のうち、出席者10名、欠席者3名により、定款第16条第1項の規定により評議員会が成立する報告がなされた。

議長は評議員の同意を得て、徳永 航太 評議員、鬼塚 和典 評議員を議事録署名人に指名し、直ちに議事の審議に入った。

議長

それでは、これより議事に入ります。

議案第1号 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会令和6年度事業報告と議案第2号 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会令和6年度決算報告については関連がございますので、一括してご審議いただいてよろしいでしょうか。

（異議なしの声）

議長

それでは、事務局より説明をお願いいたします。

事務局長
生活支援部長
総務部長
総務課長

【議案第1号～第2号 事業報告書（資料1－1、資料1－2）及びA3横版 説明資料等に基づき事務局長および担当部課長より説明】

議長

ここで、監事による監事監査報告をお願いいたします。

荒木監事

【資料2－1（30ページ）監査報告書に基づき監事監査報告】

議長

ただいま、事務局説明と監事監査の報告がございましたが、何かご質疑はございませんか。

高本評議員

資料1－2、4ページにボランティア登録者数の記載がございますが、令和5年度はグループ登録が111団体、32,508名で、令和6年度は128団体、23,577名の登録と約9,000名減少しています。この減少している要因をご説明ください。

ボランティアセンター
主査

ボランティア登録は個人、団体ともに年度更新制としており、令和5年度は熊本YMCA 学院から約8,000名の団体登録がありましたが、令和6年度は登録がなかったことによる減少でございます。

高本評議員	状況は分かりましたが、何故、令和6年度は登録がなかったのでしょうか。
ボランティアセンター 主査	令和5年度は、久留米市での災害支援と海外の方を対象としたキャンプ開催に伴い、ボランティア登録がありました。しかし、令和6年度については熊本YMCA学院からのご相談がなかったため、登録はございません。
小夏評議員	生活支援部にお尋ねします。貸付制度があり、支払猶予や返済額の変更等様々な対応をされていますが、債務が回収不能となった場合、どうされるのでしょうか。
生活支援部長	生活福祉資金についてですが、本会の受託内容は相談業務と償還支援業務です。債権者は熊本県社会福祉協議会になりますので、債務の回収が不能となった場合の判断は、熊本県社会福祉協議会が行います。本会としましては、借受人の方が困窮されていないか、また何かお困り事を抱えていらっしゃるかどうか確認しながら支援を進めております。生活再建の支援が償還支援業務における重要な目的です。
小夏評議員	借りた資金は必ず返済しなければならないと思います。結局、返さなくても良いと思われるのではないのでしょうか。
生活支援部長	借用書を交わしておりますので、お借りいただいた資金は基本にご返済いただくという方針で対応しています。もし、返済が難しい状況であれば、その課題や原因を確認し、必要な支援を行うとともに、熊本県社会福祉協議会へ報告します。その上で、償還の猶予や免除については熊本県社会福祉協議会が判断します。
松瀬評議員	資料1—1、5ページ（9）熊本市社会福祉協議会自主避難サポート事業についてお尋ねします。この事業は熊本地震以前から開始されていたと記憶していますが、熊本地震の際には、本事業に手を挙げてくださった施設が甚大な被害を受け、結果として受け入れが困難であったと認識しています。 地域住民の安心に繋がるためにも、事前に把握可能な災害時において、避難できる場所があるという情報が住民に周知されていることが重要だと考えます。 本資料には、今後の事業展開に向けた取組みを検討しますとありますが、具体的な取り組み内容についてお聞かせください。
総務部長	担当部長が欠席のため、代わってご説明させていただきます。以前、地域福祉部に在籍しておりましたので、現在の状況とは異なる点もあるかと存じますが、その点ご容赦ください。 この事業は「高齢者SOSサービス事業」という名称で、当初は、天明地区を皮切りに始まったと記憶しております。台風や豪雨等の災害が迫った際に、一人暮らしの高齢者等が近隣施設に避難し、不安を解消し、安全を確保することを目的としたものです。 近年は、コロナ禍の影響で受け入れが難しい状況が続いておりました。そうした

中、先般、今後の事業展開に向けたアンケート調査を実施したと記憶しています。
詳細につきましては、改めて担当部長よりご説明させていただきます。

議 長

他にございませんか。

ご質疑がなければ採決いたします。

議案第 1 号及び議案第 2 号をご承認いただける方は、挙手をお願いいたします。

(承認評議員挙手)

議 長

ありがとうございます。

全会一致でございますので、議案第 1 号及び議案第 2 号については承認されました。

議 長

それでは次に、議案第 3 号に入りますけれども、議案審議の都合上、小山会長、荒木監事、萱野常務理事、中川事務局長、神永施設長は一時退室をお願いします。

(小山会長、荒木監事、萱野常務理事、中川事務局長、神永施設長退室)

議 長

それでは、議案第 3 号 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会理事及び監事の選任について事務局より説明をお願いします。

総務部長

【議案第 3 号 議案書 5 ～ 7 ページに基づき説明】

理事候補者のお名前です。 ※敬称略

熊本市校区社協連絡協議会事務局長	鳥崎 一郎
熊本市民生委員児童委員協議会会長	小山 登代子
熊本市社会福祉協議会障がい部会部会長	多門 文雄
熊本市社会福祉施設連合会会長	甲斐 國英
養護老人ホーム愉和荘	神永 修一
熊本市健康福祉局長	林 将孝
熊本市社会福祉協議会事務局長	中川 和徳
熊本市社会福祉協議会参与	萱野 晃
熊本市ボランティア連絡協議会会長	原 清美
熊本市共同募金委員会副会長	西村 一弘

次に監事候補者のお名前です。

熊本市老人福祉施設協議会会長	吉井 壮馬
熊本県立大学名誉教授	荒木 紀代子

任期につきましては、令和 7 年 6 月 30 日から令和 9 年度定時評議員会終結の時まででございます。ご審議のほどよろしく願いいたします。

議 長

ただいま、事務局より説明がありましたが、何かご質疑はございませんか。

(質疑・意見なし)

議 長

ご質疑なければ採決いたします。
議案第 3 号をご承認いただける方は、挙手をお願いいたします。

議 長

(候補者ごとに挙手を求め同意を得る)
(承認評議員挙手)

議 長

ありがとうございます。
全会一致でございますので、議案第 3 号は承認されました。
それでは、一時退席をお願いした役員の方々の入室をお願いいたします。

(小山会長、荒木監事、萱野常務理事、中川事務局長、神永施設長入室)

議 長

それでは次に、議案第 4 号 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会役員及び評議員の報酬等に関する規程の一部改正について事務局より説明をお願いします。

総務部長

【議案第 4 号 議案書 8 ページに基づき説明】

議 長

ただいま、事務局より説明がありましたが、何かご質疑はございませんか。

(質疑・意見なし)

議 長

ご質疑なければ採決いたします。
議案第 4 号をご承認いただける方は、挙手をお願いいたします。

(承認評議員挙手)

議 長

ありがとうございます。
全会一致でございますので、議案第 4 号は承認されました。

議 長

それでは、報告に移ります。
報告第 1 号 令和 6 年度熊本市社会福祉協議会基盤強化計画評価検証について事務局より説明をお願いします。

事務局長
総務部長

【資料 3 に基づき説明】

議 長

ただいま、事務局より説明がありましたが、何かご質疑はございませんか。

西村評議員	細やかなサービス事業を実施されていることはよく理解出来ましたが、時間外勤務についてお尋ねします。想像するに、事務職よりも相談者に対応する部署の方が、相手の都合に合わせる必要があり、時間外勤務が多くなるのでしょうか。
総務部長	本会は、総務部、地域福祉部、生活支援部と3部制をとっていますが、全般的に時間外勤務が増加している現状でございます。総務部では、予算・決算時期を中心に時間外勤務が増える傾向にありますし、それ以外の時期でも増加しています。また、地域福祉部は本所のほか、市内5つの区に事務所を設置しています。夕方からの会合や土日開催のイベントへの参加等で時間外勤務の増加につながっています。可能な限り、土日に出勤した場合は振替休日を取得するよう努めていますが、現状では振替休日を消化することも難しい状況です。そして、生活支援部では、相談者の都合に合わせて対応することも多く、また、勤務時間中は相談対応に追われることが多いため、支援記録などの事務作業が時間外にずれ込んでしまう現状もあります。
西村評議員	社協の業務が地域のコーディネーターとして多岐にわたり、効率化が難しいことは理解しております。 職員の皆様には健康に留意していただくとともに、人手不足の影響が及んでくることも考えられますので、どのように業務の集中と選択を進めていくかご検討ください。
田辺評議員	私は熊本市老人クラブ連合会を代表して出席しています。当連合会は各区で事業を展開しており、市社協との連携を強化しています。 連携を進める中で、土日に行う事業もあります。これまで社協職員の出席を求めておりませんでした。が、連携を深めるにつれ、職員の皆さんの時間外勤務の要因を作っているなと思ったところでした。7月には市社協、健康福祉政策課、そして老人クラブ連合会との意見交換会を予定していますが、連携が進むほど、職員の方々にご負担をかけることになると思っています。 手元にある職員配置図を見ると、全151名の職員のうち、43名が嘱託職員、正規職員が46名と、ほぼ同数の嘱託職員に支えられている状況です。このため、嘱託職員の時間外勤務も増加するのも理解できます。 抜本的な解決方法は容易ではないと思いますが、やはり正規職員の増員が重要だと感じました。業務の効率化や職員のスキルアップももちろん大切ですが、正規職員の数を増やしながら地域での体制づくりを進めていくことの必要性を改めて実感いたしました。 今後、貧富の差や地域間格差はさらに拡大していくことかと思っています。こうした多様な課題に対応するため、社協に求められる役割はますます大きくなり、業務は厳しくなると予想されます。各種団体や行政がどのように連携し、社協を支援していくかが重要だと感じ、発言させていただきました。

議 長	事務局からの回答は必要ですか。
田辺評議員	職員さんではなく、小山会長からお願いいたします。
小山会長	田辺評議員から貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。 ご指摘のとおり、これは社協だけで解決できる問題ではないと考えております。正規職員の増員については、今後検討していく必要があると認識しております。職員のモチベーション維持にも繋がる重要な点だと考えています。
議 長	それでは、続いてその他でございます。 評議員の皆様から、ご意見等ございませんでしょうか。 (意見なし)
議 長	事務局より何かございませんか。
総務部長	【社会福祉法人熊本市社会福祉協議会職員採用試験実施要項に基づき説明】
議 長	それでは、これをもちまして議長の任を解かせていただきます。 ご協力ありがとうございました。 (議長退席)
司 会	谷口評議員には議長をお務めいただき、ありがとうございました。 ここで任期満了に伴い、退任されます評議員よりご挨拶いただきたく存じます。 まず、高本評議員よりお願いいたします。
高本評議員	(高本評議員挨拶)
司 会	ありがとうございました。 高本評議員には、令和3年6月より本会評議員として熊本日新聞社で培われた報道の経験と知見に基づいたご意見を頂戴し、本会の運営に多大なるご尽力を賜りましたこと、深く感謝申しあげます。 続きまして、徳永評議員よりお願いいたします。
徳永評議員	(徳永評議員挨拶)
司 会	ありがとうございました。 徳永評議員には、令和3年6月より本会評議員として、高齢者福祉に関する深い専門知識に基づいた重層的なご意見を頂戴し、本会の運営に多大なるご尽力を賜り

司 会

ましたこと、深く感謝申し上げます。

それでは、以上をもちまして令和7年度第1回評議員会を閉会いたします。
本日は、ありがとうございました。

令和7年6月30日

議 長 _____ (印)

評 議 員 _____ (印)

評 議 員 _____ (印)